

年長 2月 3月 4月(1年生) 5月 6月

学びの芽生え 人間関係が深まり、学び合いが可能となる **自覚的な学び** 新しい人間関係の中で「自覚的な学び」が可能になる

遊び 興味の広がり 自己調整する力 気づき 科 各教 意欲的に参加する力 ○あたえられた課題を自分自身の課題と捉える ○活動してみたいという意欲をもつ ○新しく出会うことに発見、驚き、喜びを感じる

育てたい学びの基礎力

《元気な子ども》
「生活上の自立」
○生活リズム・食・眠
○健康・安全に気をつけて行動する
○戸外で体を動かして遊ぶ

《やさしい子ども》
「精神的な自立」
○自尊意識 ○身近な人への信頼感
○人とかかわる力 ○言葉で伝え合う力
○規範意識 ○相手の話を聞く力

《考える子ども》
「学びの自立」
○学びを支える基礎力
○学びの芽生え
○思いを表現する力

幼児期の終わりに向かってほしい姿
健康な体と心 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり
ものとかかわり
身につけさせたい力
人とかかわり
豊かな感性と表現

体 「健康・安全教育」の推進
○健康な生活リズムを通して自分の健康に対する関心や安全についての構えを身につけ、命を大切にすることを覚える。
○教師や友達同士に分かるように伝えたり、相手の気持ちを察して自分の思いの出し方を考えたり我慢したり、気持ちを切り替えたりしながら分かり合う。
○自然との関わりや自然現象への気づきを通して、自然の大きさや不思議さを感じ、畏敬の念をもつ。
○体を動かす気持ちよさを感じ自ら体を動かそうとする意欲をもち、いろいろな場面に応じて体の諸部位を十分に動かして運動する。

徳 「豊かな人間性」の育成
○自分の良さや可能性に気づき、意欲や自信をもって生活する。
○ルールの大切さを理解し、状況に応じて判断し行動する。
○クラスのみならず先生や友達の話に興味をもって聴いたり相手に分かるように話したりしながら、言葉を通して先生や友達と心を通わせる。
○いろいろな人と関わりながら地域に一層の親しみをもつ。

知 「確かな学力」の向上
○直接的、体験的なものや人と関わりを通して、数量・図形、文字等への関心・感覚を高め、学ぶ楽しさを感じながら学習へ取り組む。
○いろいろな友達と積極的に関わり、相手を意識して、自分の考えが伝わるように話したり聴いたりする。
○美しいものや心を動かす出来事に触れ、様々な方法で表現することを楽しむ。

◎1日の生活の流れが分かり、自分でしなければならないことを自覚して行う。
◎生活上の決まりや遊びのルールを理解して友達と最後までやり遂げたり楽しく遊んだりし、達成感や満足感を味わう。
◎身近な動物の世話や植物の栽培を通じて、生きているものへの愛着を感じ、生命の営みの不思議さ、生命の尊さに気づき、感動したりいたわったり大切にしたりする。

◎他者の気持ちに共感したり、相手の立場から自分の行動を振り返ったりする経験を通して、相手の気持ちを大切に考えながら行動したり、決まりを守ったりする。
◎クラスみんなで共通の目的をもって話し合ったり、役割を分担したりして、実現に向けて協力して取り組む。
◎社会とのつながりを意識する。

◎今までの経験を生かして、課題を解決するための道具、方法を主体的に考え、取り組む。
◎友達の考えに触れ、判断したり考え直したりして、考えをよいものにする。
◎友達と協力して自分たちで生活を楽しむ遊びや方法を工夫し、創造的な活動を生み出す。

	身につけさせたい力	教科等との関連	第1週	第2週	第3週	第4週～	
これまでの遊びを 総合化 ○これまでの生活や体験の中で感得した「法則性」「言葉や文字」「数量的な関係」などを組み合わせて課題を解決 ○小学校に向け、学びを高めていく ○学級やグループみんなで経験できる活動を計画	元気な子ども	昇降口や水飲み場・トイレを正しく使うことができる。 固定遊具で安全に遊ぶことができる。	生活 生活・体育				
	やさしい子ども	自分の持ち物を大事に扱うことができる。 動植物のお世話をすることができる。	特活 生活				
	考える子ども	名札をつけたり外したりすることができる。	生活・特活				
		身の回り(机の中の引き出し、棚、フック)の生活用品の整理整頓ができる。	生活・道徳				
		体操着、給食着を着たりたたんだり片づけたりできる(徐々に着替えの時間を短縮していく)。	体育・生活・特活				
		給食準備や後片付けができる(盛り付け・配膳など)。	生活・特活				
		時間割に従って学習用具を揃えることができる。	生活・特活				
		登校したら一日の学習に必要な物の準備をすることができる(鞆から道具を机の中に入れる。連絡帳や宿題を出す)。	生活・特活				
	学習で使ったものを自分で整理し、保管することができる。	生活・特活					
	具体操作や念頭操作により、10までの数の大小や順序を理解することができる。	算数					
ひらがなの読み書きができ、自分で本を選んで読もうとする。	国語						
協同的な学び ○友達同士で主体的に目標をもつ ○仲間関係や学級の帰属意識 ○学級やグループみんなで達成感をもってやり遂げる活動を計画	元気な子ども	早寝早起きができる習慣が身についている。 食事をするときには、おかずや汁ものなどを好き嫌いなく食べようとする。 よく噛んで時間内に残さず食べようとする。 交通ルール・通学路を覚え、安全に登下校ができる。 ルールを守って元気いっぱい活動することができる。	生活・特活・道徳 特活 特活 生活・特活 体育・生活・特活・道徳				
	やさしい子ども	校内であった人(教師、友だちやお客様等)に対し、時と場に応じた挨拶ができる。	国語・生活・道徳				
		当番活動や係の仕事に主体的に取り組むことができる。	特活				
		「ありがとう」や「ごめんなさい」を素直に言うことができる。	国語・道徳				
	考える子ども	みんなと合わせることを楽しみながら、聴いたり歌ったりすることができる。	音楽				
		友だちの気持ちを考えながら、自分の思いを伝えたり活動を楽しんだりすることができる。	国語・道徳・生活・特活				
		学習や活動の切り替えができる。	特活				
		自己紹介ができる(クラスで、学年で、上学年に)。	国語・生活				
		自分の席が分かり、自分で整理することができる。	生活				
		一日の生活の流れを理解して行動できる。	特活				
自分の意思をはっきりと先生や友達に伝えることができる。	国語・生活						
職員室、保健室、校長室、他の教室などへの出入りの仕方が分かり、相手に用事を伝えることができる。	国語・生活						
学習や生活のルールを理解して友だちと一緒に学んだり遊んだりすることができる。	体育・生活						
先生や友だちの話を最後まで静かに聞くことができる。	国語・生活・特活						
のびのびと絵を描いたり、材料を工夫して作ったりすることができる。	図工						

保幼小連携・交流 要録の送付

・入学式 ・授業参観

・入学式 ・授業参観 ・保護者会 ・家庭訪問 ・通信 ・連絡帳

・保幼小連携ブロック会議 ・運動会 ・保育参観